

調布市平和展

戦争による被害の実相や次代を担う子どもたちの平和への想いなど、様々な角度から戦争・平和について学び、考える機会とするため「平和展」を開催します。

令和8年
8月13日(木)～8月19日(水)
午前10時～午後6時 **入場無料**

文化会館たづくり2階 北ギャラリー

主催/調布市
協力/調布市原爆被害者の会
展示物所蔵/ 東京都
広島平和記念資料館
日本非核宣言自治体協議会
平和首長会議
ピースおおさか 大阪国際平和センター
昭和館

戦争の実相を知る



原爆の悲惨さを伝えるポスターのほか、平和関連施設から借用した貴重な資料を展示します。

千人針
※千人針とは、戦時中、兵士の無事を願って作られたお守り。
※武運長久とは、出征する兵士の無事を願う言葉。
(提供/昭和館)

記憶・想いをつなぐ



広島の高中生と被爆者との共同制作による「原爆の絵」の展示や、戦争体験に関する調布市原爆被害者の会(調友会)による講話を実施します。

題名:被災地から福山への帰宅
～8月6日以来初めての家族の笑顔～
作者名:鳥石咲衣
所蔵:広島平和記念資料館

●講話(予定)
8月15日(土)
午前11時～正午

調布市の平和に向けた取組



ピースメッセンジャー2025

ピースメッセンジャーの取り組みについての展示や、折り鶴プロジェクト、調布市の平和都市宣言等、調布市の平和に向けた取組について展示します。



世界中の平和への想い



令和7年度 11歳～15歳の部
最優秀賞
イラン アフヴァーズさん
提供/平和首長会議

平和首長会議が加盟都市の子どもたちを対象に実施する「こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2025」における世界の入賞作品を展示します。



令和8年度 6歳～10歳の部
平和首長会議会長賞/最優秀賞
細江 航平さん
提供/平和首長会議

【問い合わせ】

調布市生活文化スポーツ部文化生涯学習課 電話 042-481-7139

調布市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

令和8年度 ピース・レター ちょうふ

“みんなで考えよう 平和”

ピース・レターちょうふは、調布市の平和に関するイベントや取組をまとめた情報誌です

調布市では、昭和58年9月27日に市議会が「調布市非核平和都市宣言」を、平成2年3月23日に市が「調布市国際交流平和都市宣言」をしています。また、平成22年8月1日に平和市長会議(現:平和首長会議)、令和3年4月1日に「日本非核宣言自治体協議会」へ加入しました。市が実施する様々な平和祈念事業に参加することで、平和について一緒に考えてみませんか。

調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2026

“私にとっての平和”をテーマに絵を描いてみよう

平和首長会議は、世界166か国・地域の8,500を超える都市が加盟しており、全加盟都市の子どもたちを対象とした「こどもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2026」を実施し、作品を募集します。

調布市では、市内在住・在学の子どもたちを対象に「調布っ子“平和なまち”絵画コンテスト2026」を実施し、平和首長会議へ応募する作品を募集します。



令和7年度 6歳～10歳の部
調布市長賞
谷治 桃香さん

募集要項 ※詳細は市HPをご覧ください。

1 募集部門

- 「6歳～10歳の部」
- 「11歳～15歳の部」

調布市長賞、調布市議会議長賞、調布市教育長賞、調布市文化・コミュニティ振興財団理事長賞、調布市文化協会会長賞を1点ずつ選定し、表彰します。表彰された作品を平和首長会議へ提出します。

2 応募方法

“私にとっての平和”をテーマにした絵画作品と一緒に申込書(作品に込めた思い等を記載)を市役所8階文化生涯学習課へ郵送または持参で提出してください。申込書は市HPからダウンロードできます。

応募先: 〒182-8511 調布市小島町2-35-1
調布市文化生涯学習課「平和なまち絵画コンテスト」担当

3 募集期間

7月8日(水)～9月30日(水)(必着)

4 留意事項

- 絵画の大きさはB4(257×364mm)、八つ切り又はA3(297×420mm)のサイズで、白色の画用紙とし、使用する画材は自由。
- 応募は一人一点まで。
- 著作権(アニメキャラクターなどを含んだ作品)、商標権、肖像権など第三者の権利を侵害しないものであること。
- 赤十字の標章や、それに類する標章等が描かれていないこと
- 市に提出された応募作品の著作権・使用権は市及び平和首長会議に帰属します。また、応募作品は、市及び平和首長会議のホームページ等で当該作品の画像のほか、作者の氏名・年齢・住んでいる国名・都市名・作品に込めた思いを公表する場合があります。
- その他留意事項については市HPをご確認ください。

5 お問い合わせ

調布市文化生涯学習課 Tel: 481-7139

詳細について、また、申込書のダウンロードはこちらの市HPから →



作品展

募集期間中に応募のあった全作品を展示します。原爆被害等を疑似体験できるVR映像を収録したVRゴーグルも試着できます。

■期間: 令和8年10月29日(木)～11月3日(火・祝) ※3日(火・祝)にピースメッセンジャー報告会とあわせて授賞式を予定
■場所: 文化会館たづくり1階 エントランスホール

発行/調布市 編集/生活文化スポーツ部文化生涯学習課

〒182-8511 調布市小島町2-35-1 Tel:042-481-7139 Mail:bunsin@city.chofu.lg.jp 発行日/令和8年7月

令和8年度

市内の平和イベント

文化会館たづくり

調布市平和展

日程:8月13日(木)~19日(水)

詳細はピースレター裏面へ(担当:文化生涯学習課)

中央図書館

●平和祈念読書事業

平和祈念「図書展」

7月29日(水)~9月13日(日)

図書館では毎年、戦争体験記や戦争に関する図書の展示と貸出をしています。



昨年度の様子

平和祈念公開「講演会」

8月8日(土)午後2時~4時

文化講演会「本屋たちの戦争一本と人の経験を追って」
講師:日比嘉高氏

会場:文化会館たづくり12階大会議場
定員:200人(当日先着)※手話通訳あり

平和祈念公開「読書会」

8月6日(木)午前10時~正午

緑陰(りょくいん)読書会
『出発は遂に訪れず』島尾敏雄著

会場:文化会館たづくり10階1001学習室
※事前申し込みが必要です。
申し込みについては市報7月5日号をご覧ください。

西部公民館

平和フェスティバルⅠ ヴァイオリン四重奏とピアノの調べ ~平和への願いを音楽にのせて

8月1日(土)午後1時30分~3時30分

中学生のダンス、平和を考える絵本の読み聞かせ、ヴァイオリン四重奏とピアノによるコンサート

会場:西部公民館ロビー

※事前申し込みが必要です。申し込みについては市報7月5日号をご覧ください。



昨年のコンサートの様子



第五中学校 ボランティアダンス部

平和フェスティバルⅡ 腹話術で伝える被爆体験 ~ハンドベルの音色とともに

8月22日(土)午後2時~4時

腹話術で被爆体験を語り伝える小谷孝子さんの講演とハンドベルのミニコンサート

会場:西部公民館ロビー

※事前申し込みが必要です。申し込みについては市報7月20日号をご覧ください。

※ 各イベントについて、詳細は市報もしくは市ホームページをご覧ください。内容が変更となる場合があります。



北部公民館

東部公民館

郷土博物館

常設展示「調布の歴史」

通年
休館日:月曜(祝日の場合は翌平日)
会場:郷土博物館2階展示室

常設展示にて「戦争と暮らし」をテーマに調布市域に関わる戦争資料を展示しています。



施設紹介

市内には戦争や平和について学べる施設があります



1 平和の塔

481-7101、7102(福祉総務課)
市役所の前庭に、戦争で亡くなられた方々のご冥福(めいふく)を祈り、平和の誓いを込めて建てられた「平和の塔」があります。また、今日の平和が永遠に続くことを願い、平和祈念祭を毎年実施しています。



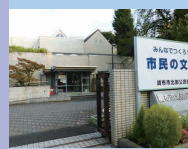
2 東部公民館

03-3309-4505
京王線仙川駅徒歩8分、桐朋学園の南西にあります。平和を守り続ける大切さを学び、考える事業として、例年、戦争体験をお聞きする講座、講演会、平和関連展示、映画会、見学会などを実施しています。



3 西部公民館

484-2531
飛田給小学校の近くにあり、1階は西部児童館です。毎年夏には、平和についての講演とコンサート、さらに地元の中生にも参加を呼びかけて『平和フェスティバル』を実施しています。また、年間とおして、市民とともに平和を考えるための講座や展示、見学会などを行っています。



4 北部公民館

488-2698
神代中学校、上ノ原小学校の近くにあり。幅広い世代の市民とともに様々な視点で過去の戦争や今ある平和について考えるための事業として、講座や講演会、フィールドワーク、関連展示などを開催しています。



5 中央図書館

441-6181
市内には11の図書館があります。全館で戦争や平和に関する図書を所蔵しています。中央図書館では、平和祈念図書展示も毎年行っています。



6 郷土博物館

481-7656
郷土の歴史や文化、自然、美術に関する資料を収集・保管し、さまざまなテーマの展示・イベントを行っています。戦時中の暮らしや空襲に関する収蔵資料を常設展示やギャラリー展示などで紹介しています。



A 市役所前庭の平和都市宣言パネル

「調布市非核平和都市宣言」、「調布市民憲章」、「調布市国際交流平和都市宣言」を掲載したパネルを市役所前庭に設置しています。外国の方にも読んでいただけるよう英文でも表記しています。



B グリーンホール壁面の平和都市宣言パネル

令和元年度に「調布市非核平和都市宣言」、「調布市国際交流平和都市宣言」を掲載したパネルをリニューアルし展示しています。



C 掩体壕(えんたいごう)

調布飛行場は陸軍が使用したため、戦争中は何度も空襲にありました。掩体壕は戦争中に戦闘機を空襲から守るための施設です。コンクリートで天井を覆ったものや、天井のないものも作られました。都立武蔵野の森公園内に掩体壕が残されており、実際に見ることができます。

平和に向けた取組

Chofu Peace Library 調布市平和デジタルアーカイブ

市内に残る戦争に関する資料や戦争体験映像記録等をデジタルアーカイブ化し、戦争の記憶、平和の尊さを次世代へ継承することを目的に、開設したウェブサイトです。市民から提供された戦争遺品や戦争体験談の掲載のほか、市の様々な平和関連事業について紹介しています。



ちょうふピースメッセンジャー

市民の代表「ピースメッセンジャー」として、市内の中学生を被爆地に派遣し、その後、平和の想いを伝えていきます。令和8年度は長崎に派遣します。取組は、下記QRコードからご覧ください。



ピースメッセンジャー2025

ちょうふピースメッセンジャージュニア

FC東京のAウェイゲーム開催にあわせて、市内の小学生を「ピースメッセンジャージュニア」として派遣し、各地にのこる戦跡巡りなど平和学習を行います。今年度の申込情報等の詳細は、下記QRコードからご覧ください。



主催/調布市・FC東京
協力/株式会社渋谷
不動産エージェンツ



ピースメッセンジャージュニア 2025

ちょうふピース部

これまでに任命されたピースメッセンジャーたちが、派遣された年度以降も継続的に活動ができるよう、令和5年度に「ちょうふピース部」を立ち上げ、活動が始まりました。ピース部の取組は、下記QRコードからご覧ください。



ちょうふピース部

防災行政無線による黙とうの呼びかけ

防災行政無線で「黙とう」を呼びかけます。呼びかけは、令和8年度ピースメッセンジャーの声で行います。※緊急災害発生時等には中止する場合があります。ご了承ください。

- 8月6日(木) 午前8時15分~ 広島原爆投下時刻
- 8月9日(日) 午前11時2分~ 長崎原爆投下時刻
- 8月15日(土) 正午~ 終戦記念日
- 3月10日(水) 午後2時~ 東京都平和の日

調布市国際交流平和基金

国際交流事業及び平和事業を進めるため、基金を設置しています。寄附に御協力いただける場合は、文化生涯学習課にご連絡ください。(☎481-7139)

【令和8年度の基金充当事業(予定)】

- ・ピースレター・ちょうふの発行
- ・平和派遣事業の実施
- ・ピースメッセンジャー、ちょうふピース部の活動 など

